森 万言子 (前北海道小樽市立朝里中学校校長)

## リーダーのため

資料の無許可持ち出し

ちの不遜な態度、

文化的

調査に入った研究者た

無礼を働く学者と現地の

私事だが学校改善や自

学問」という名の下に つまり泥棒)など、

たちとのやりとりが記

**((163))** 

## へのリスペクトを忘れずに

ピソードを交えて記され すべきことが具体的なエ 刊行された。文化人類学、 出版され、今年増補版が 訪問調査(フィールドワ 民俗学等の研究者が現地 ーク)に赴くときに留意 今から16年前に初版が 転免許更新講習時に見せ 現場の関係者にも活用さ り、医療・看護・福祉の れているらしい。 査だけでなく地域づく されている。 著者いわく「例えば運 現在この本は、

ある。 逃げをしない運転者を育 悲惨な事故を避け、事故 を起こしても絶対にひき られるビデオのように、 てることに徹した」

治体の教育改革に関わ り、教職員 や保護者対 象にアンケ したことも ートを実施

学術調 2024年 みずのわ出版

忙しいのに時間を取られ 変わらないことばかり。 上に結び付かないことが 財政措置、教育の質の向 自分たちの働きやすさや メントもあった。 て迷惑」という厳しいコ

フィールドに出る前に 読んでおく本 増補版 されるという 迷惑

多過ぎて、調査不審にな ければならないと心に刻 活用し、結果につなげな 調査したからには正しく る気持ちも分かる。 調査は内容を吟味し、

するかもしれない。 増えてきたので、ご自身 が調査する側であったり ながら大学院で学ぶ人も の必要性に気付き、働き 最近は、リスキリング

ケートなどやっても何も 調査されても、結果が < ?と思う。 多くなった。正直、 答を求める問い合わせも ビュー依頼やメールで回 する。 野の有識者の方に、中高 ドレスにかなりカジュア 校生から調査依頼のメー ルなスタイルで、インタ ルが届くこともあると聞 でも、 大学の先生や、ある分 、個人のメールア

のも、 し回る態度と似ているの ではないか。 トにメールを送り付ける せず、専門家にダイレク 分で調べることも十分に 精度が低い質問を、自 現地を土足で荒ら

共に送られてきたり、 学名で依頼文書が、 は調査票と返信用封筒と 大概は学校現場等に大 時に 回 を失う。 でおくべき一冊と考え どちらの立場でも、読ん らっしゃるだろう。 クトを欠いた時点で意味 で生徒の探究学習をサポ 総合的な探究の授業など ートする立場の先生もい 学びは相手へのリスペ 総合的な学習の時間や 調査する、される」

には「アン 回答の中

ある。

答用QRコードが記載さ れた文書が郵送されたり

る。